

松ヶ根乱射事件 (2006)

メディア 映画

ジャンル コメディ サスペンス ドラマ

製作国 日本

時間 112分

初公開日 2007/02/24

公開情報 ビターズ・エンド

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

人間の情けない本音が出てきちゃう。

【解説】

「リアリズムの宿」「リンダ リンダ リンダ」の俊英・山下敦弘監督が、とある地方の田舎町で繰り広げられる悲しくも滑稽な人間模様を辛辣かつ温かな眼差しで描き出すダーク・コメディ。どこからかやって来た流れ者のカップルの登場が引き金となり、平穏に見えた町の水面下で静かに進行していた人間の欲望が織りなす様々な歪みが一気に吹き出していくさまがオフビートなタッチで綴られてゆく。主演は「ゲルマニウムの夜」の新井浩文。

90年代初頭の雪に閉ざされた小さな田舎町、松ヶ根町。鈴木光太郎は派出所に勤務する真面目な警察官。彼とは対照的にだらしない双子の兄・光は、姉夫婦が切り盛りする畜産業を気まぐれで手伝っている。そして、さらにだらしない父親・豊道は現在家出中。そんなある日、道端で女の死体が発見される。連絡を受けた光太郎は検死に立ち会うが、ほどなく女が生きていることが判明する。ひき逃げされたらしいその女は、翌朝意識を取り戻す。彼女の名前は池内みゆき。いかにも訳アリなみゆきはその後、安宿で待つ西岡佑二という男のもとへと戻っていった。そして、2人がこの町へとやってきた理由が徐々に明らかとなっていくのだが…。

【クレジット】

監督	山下敦弘
製作	山上徹二郎 大和田廣樹 定井勇二 大島満
企画	山上徹二郎
プロデューサー	渡辺栄二
脚本	山下敦弘 向井康介 佐藤久美子
撮影	薦井孝洋
美術	愛甲悦子
衣装	小林身和子
編集	宮島竜治
共同編集	菊井貴繁
音楽	パスカルズ
エンディング曲	BOREDOMS BOREDOMS 『モレシコ』
照明	疋田ヨシタケ

録音	小川武		
装飾	龍田哲児		
助監督	石川久		
出演	新井浩文		鈴木光太郎
	山中崇		鈴木光
	川越美和		池内みゆき
	木村祐一		西岡佑二
	三浦友和		鈴木豊道
	キムラ緑子	Kimura Midoriko	鈴木みさ子
	烏丸せつこ		国吉泉
	安藤玉恵		国吉春子
	西尾まり		富樫陽子
	康すおん		立原勇三
	光石研		刑事
	でんでん		青山周平（弁当屋）
	榎木兵衛		鈴木豊男
	中村義洋		富樫圭一
	鈴木智香子		荻野セツ子
	宇田鉄平		坂部進（ベーヤン）
	桜井小桃		富樫真由